

潮見が丘

学校だより
新年度へ向けて
特集No.2
〔発行〕
潮見が丘小学校
R3.3.23

学力テストの結果から見えてくる課題

1月に行われた「学力テスト」の結果が戻ってきました。全校の結果は、「**昨年度より若干低下**」しました。この後個人結果について配布いたします。今後も授業を改善し、家庭学習やグングン塾とも連携し、子どもたちの学力を定着させていきたいと考えています。

国語「書くこと」、算数「数と計算」が苦手

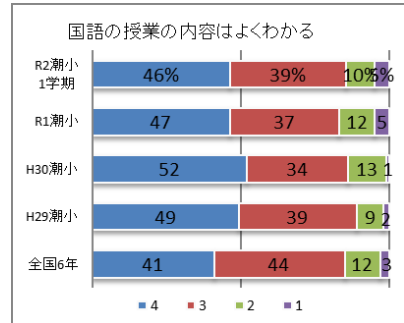
国語では、「目的に応じて工夫して書くこと」や「文章から自分の考えや感想を持ち、相手に伝えること」が課題となっています。文章全体を読み解く力と文章に対して自分の考えを持ち、交流する力が求められます。また、指示語、敬語、漢字、ローマ字を書くことについては日常生活も含めて使い慣れていくことが求められます。

また、算数では、「整数と少数の仕組み」「かけ算・わり算」「図形の性質や面積の求め方」「立体の体積の求め方」「単位量あたりの大きさ」が課題です。前学年までの学習が身に付いていないため、現学年の学習がわからなくなっている様子も見られます。

学力テスト後の授業で、できなかった問題、わからなかった問題を復習的に取り組んできました。

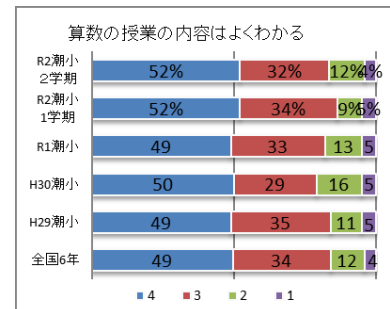
コロナ禍でも学びの保障を

「何を学ぶか」だけでなく、「どのように学ぶか」も重視した指導を進めます。



- 一つ一つの知識がつながり、「わかった!」と思える授業に
⇒説明は短く、目標に迫る学習活動を
- 見通しを持って、粘り強く取り組む力が身に付く授業に
⇒学んでみたくなる学習課題を示す
- 周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業に
⇒潮小式学び合い授業を通して
- 自分の学びを振り返り、次の学びや生活にいかす力を育む授業に
⇒授業の終わりの「振り返り」をしっかり書くことを大切に

以上のような授業を目指して、振り返り、日々改善に努めていきます。



家庭学習の充実

家庭学習の目的は、与えられたものだけを行うのではなく、自主的に学習ができるようにすることです。来年度からは段階的に、**1年生からノート学習に取り組みます**。その日の学習ノートのまとめ

- 興味を持った学習、自主的な調べ学習などに取り組んでいけるようにします。